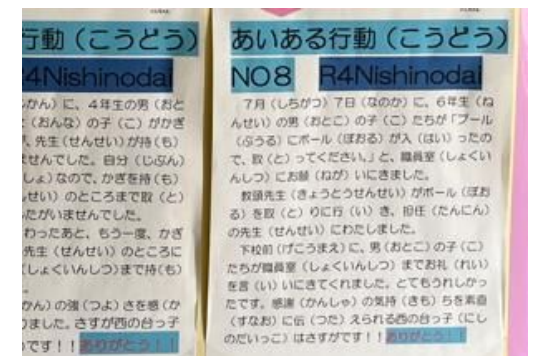


学校訪問シリーズ 63

大分市立西の台小学校から学ぶ 学校経営から学ぶ

学校の教育目標「夢と希望に向かって『邁進』する西の台っ子の育成」を達成するため「One for all. All for one.」を合言葉として、育成を目指す資質・能力である「説明力」「論理的思考力」の育成を目指し、4部会を中心に取り組まれています。保護者や地域の方も協力的で、参観した日は、お掃除ボランティアの方が児童が掃除を行いにくい個所を中心に活動されていました。

さらに、「チーム西の台」を推進するため、校長先生は学校通信のみならず、職員向けの校内通信を精力的に発行し職員の意識を高めています。また、各学年部では共に教材研究を行うなど、教職員の良き学び合う文化を継承しています。



授業から学ぶ

全ての授業のねらいが、3文で明確に示されており、特に参観した授業では、意欲的に学びに向かう様子を見ることができました。

今後は、教師の立ち位置については、より俯瞰的に見ることで、それぞれの学び合いの様子を評価し、次への活動に活かされるとよいと感じました。



NO.375 2022年11月 大分市立西の台小学校

One for all

一人でも勇気をもって行動すると、一緒に頑張る友達が増える。やる気の空気が教室に広がる。



NO.375 2022年11月 大分市立西の台小学校

All for one

一人一人の良さを発揮しながら、一つの課題をみんなで協力しながら解決する。



NO.375 2022年11月 大分市立西の台小学校

あいさつ

無言清掃中だから、声にはだせないけれど、おもてなしの気持ちは十分伝わります。



NO.375 2022年11月 大分市立西の台小学校

あんぜん

共感的に聴いてくれる友達がいるから、安心して自分の思いを伝えることができる。



NO.375 2022年11月 大分市立西の台小学校

学び愛

相手の考えを笑顔で聞きながら、聴きあう。共に相手軸で学び合うから、学びが深まる。